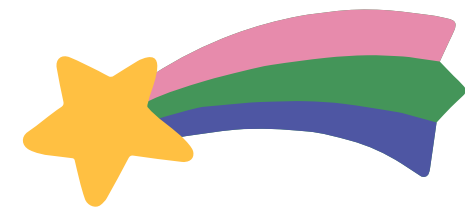
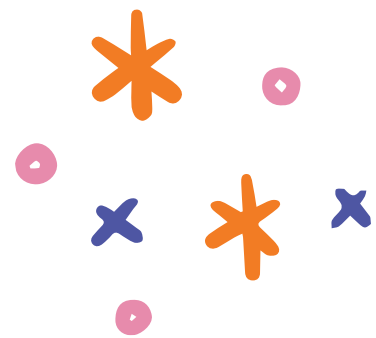


すくわくプログラム




活動報告書



ピノキオ幼児舎関町保育園





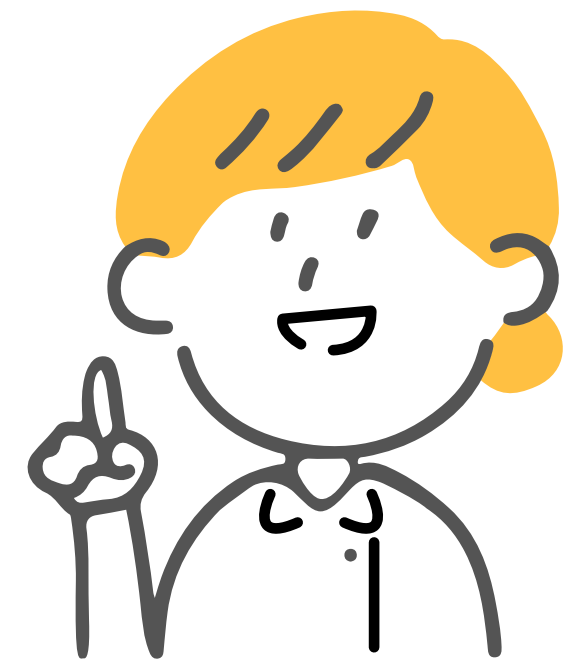
今年のテーマは...

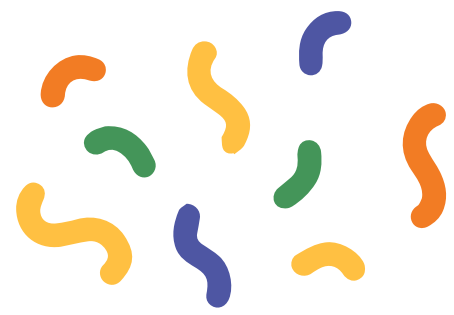
自然

テーマ設定の理由...

園外散歩が大好きな子どもたち。

戸外で虫や植物などの自然に触れることが多いため、より活動や遊びへの興味を深めてほしいという思いからテーマの設定をしました。

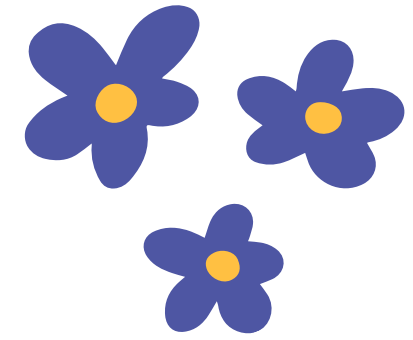
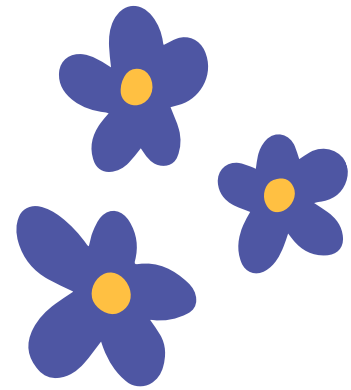




活動スケジュール

- 4～5月：好きな花の苗や球根を選び、自分たちで育ててみよう
- 6月：じゃがいも掘り～芋にはどんな種類があるのかな？～
- 7～8月：天気や気温について知ろう
- 9月：雨が降る仕組みや雲について知ろう
- 10月：パンが出来る工程を知ろう～パン屋さん見学・紙粘土でパン作り～
- 2月：多摩六都科学館へ～星座や虫、植物について知ろう～

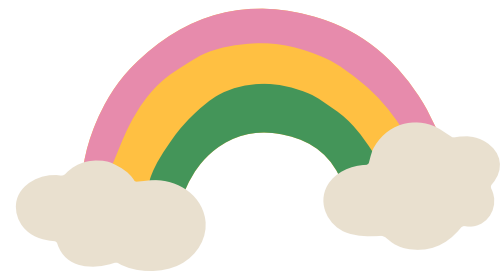
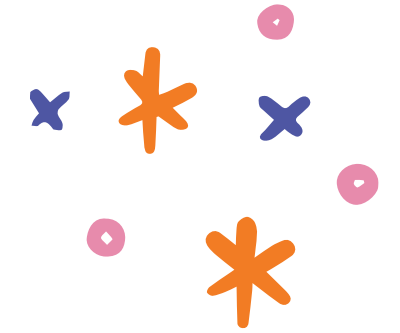
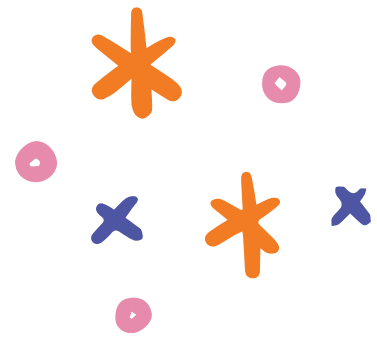




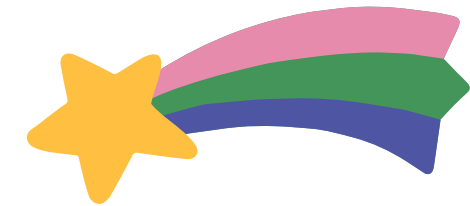
活動のために準備した物

- ・花の探求：苗、球根、支柱、土、メジャー、虫眼鏡、シャベル、図鑑、PC、キッズカメラ
- ・芋の探求：じゃがいも（いんかのめざめ、男爵）、さつまいも
- ・気温の探求：赤液棒状温度計、PC、毎日記録する用紙、シール
- ・雨の降る仕組み：霧吹き、スポンジ、洗濯ばさみ、うちわ
- ・パン作り：紙粘土、絵の具
- ・園周辺のマップ作り：園周辺を書いた地図、PC、プロジェクター、スクリーン





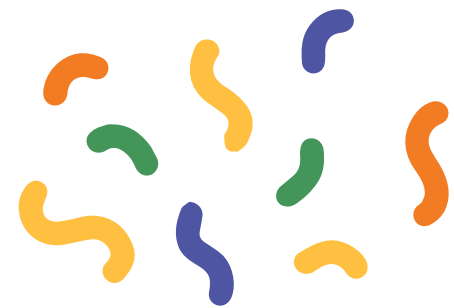
探究活動の実践



〈活動の内容①植物〉

花屋で花の苗や球根を自分たちで選んで買い、店員さんに花の育て方などを教えてもらいました。園に戻ってから花が育つには何が必要なのか話し合い、花の苗や球根をプランターに植え替え、花の水やりなどのお世話やデッサンなどを通して花の生長を喜び、興味関心を深めました。また、キッズカメラを使用し、近隣の公園や道路に咲いている花を撮影してマップ作りをしたり、プロジェクターで共有したりしました。

ジャガイモ掘り遠足に向けての探究活動では、ジャガイモやさつまいもなど様々なイモを見たり触れたり匂いを嗅いだりすることで違いに気づき、友だちや保育者に共有していました。その後、実際にじゃがいも掘りを行い、2種類のジャガイモを使ったおやつを食べ比べました。また、収穫したジャガイモを持ち帰り、後日どんな調理法で食べたのかを発表し合っていました。



活動の様子①



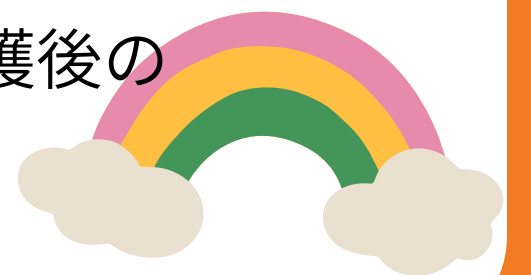


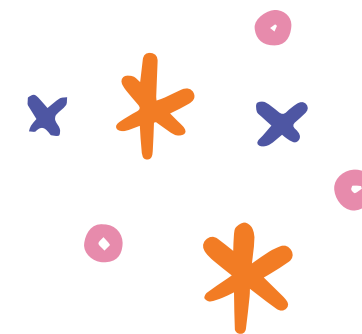
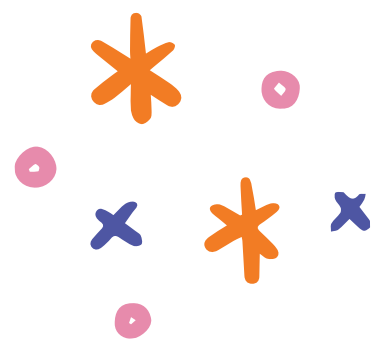
〈活動中の子どもの姿・声、 子ども同士や保育者との関わり〉

花や球根を買いに行った際には、「このお花きれい！」「何色が咲くのかな？」と興味を示し、店員さんに「どうやって育てるの？」「お水はどのくらいあげるの？」と保育者と一緒に質問する姿が見られました。保育者や友だちと「お水がないと元気がなくなっちゃうね」「お日さまも大事だよ」と話し合いながら、花が育つために必要なものについて考えを深める姿も見られました。

日々の水やりではメジャーの数字などを見て「昨日より大きくなってる！」と成長に気づき、デッサンを通して、身近な自然への関心を高めていました。

ジャガイモ掘り遠足に向けた活動では「色が違うね」「形も違う！」と、見て・触れて・嗅ぐ中でそれぞれの違いに気づき、興味を広げ、実際の芋掘りでは「大きいのが出てきた！」「まだ下にありそう！」と夢中になって土に触れ、友だちと協力して掘る姿が見られました。収穫後のおやつでは「同じじゃがいもでも味が違うね」と感じたことを言葉にする子もいました。



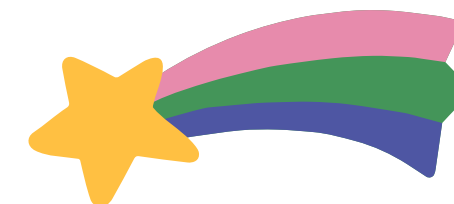


活動の内容②天気

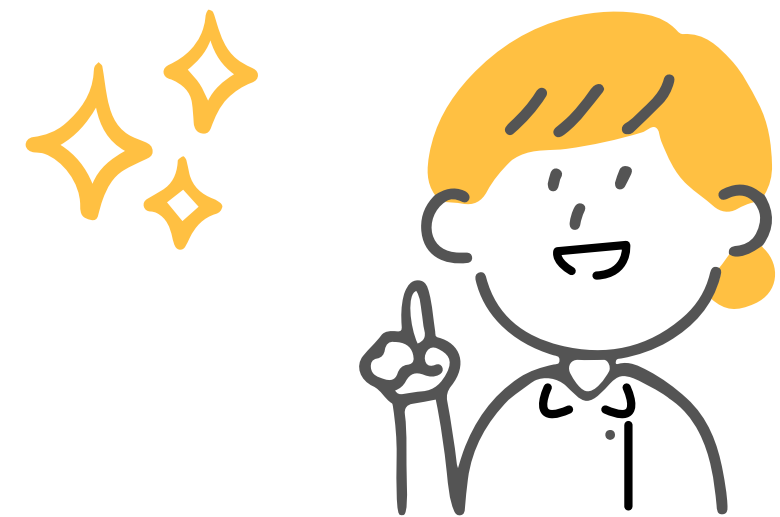
暑い日が続き、室内と戸外の温度を温度計を使い調べ始めました。気温の感じ方については個人差があり、それぞれの感じ方が可視化できるようにカレンダーにシールを貼りました。

温度を調べていくうちに天気に興味を持った子ども達は雲の動きや雨の降る仕組みについて疑問を抱いていたので、雨の仕組みを実験を通して学びました。

多摩六都科学館を訪れると星や生き物などについて新たな疑問を持ち、学ぶ姿が見られました。



活動の様子②





〈活動中の子どもの姿・声、 子ども同士や保育者との関わり〉



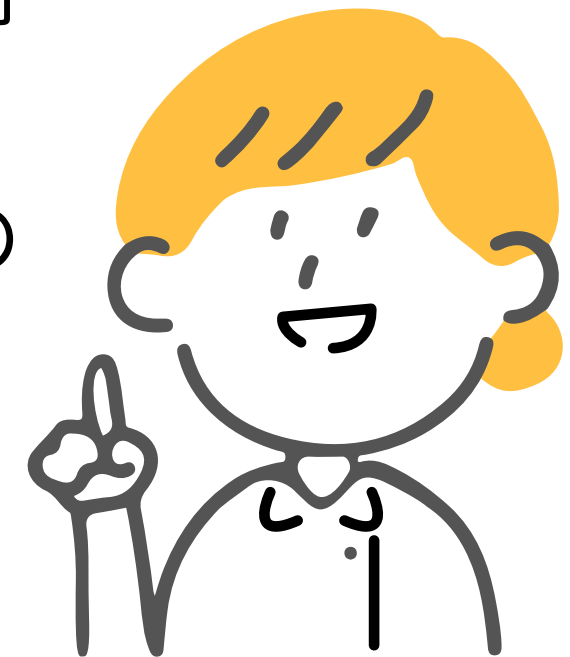
温度調べの活動では、「外はやっぱり暑いね」「今日は寒い気がする」などと話し、友だちと感じ方が違う事にも気づきながら活動する姿がありました。カレンダーにシールを貼ることで「今日は昨日より寒いよね」と変化を振り返る姿も見られ、そこから天気への関心が広がり、「どうして雨が降るの?」「雲はどうやって動くの?」といった疑問が生まれ、保育者と一緒に実験を行う中で「雨が降ってきた!」「雨って面白い!」と驚きや発見を楽しんでいました。

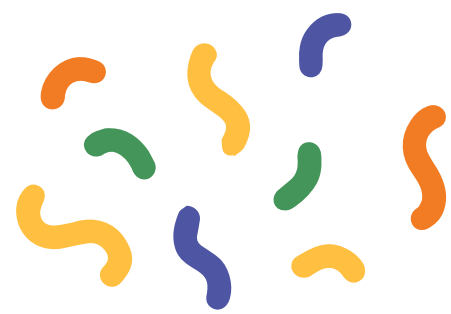
園外施設での体験では、「星ってきれいだね!」「この生き物は何を食べるの?」など、新たな興味関心を広げながら、保育者や友だちと対話を重ねる姿が見られました。



活動の様子③パン

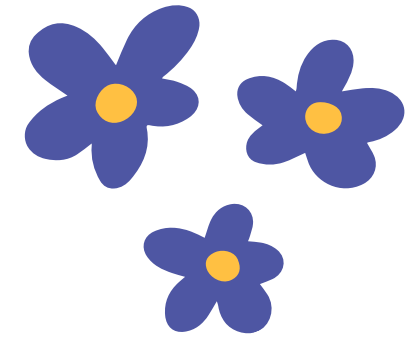
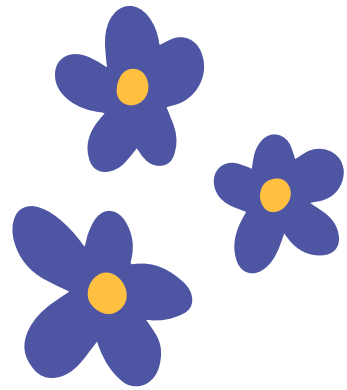
パンが大好きな子ども達！「パンってどうやってつくるのかな？」という疑問を解決するべく地域のパン屋さんに行き、実際に作っている厨房に入って作る工程を間近で見てきました。そしてその経験を通して実際に紙粘土でパンの形を制作しました。





活動の様子③





〈活動中の子どもの姿・声、 子ども同士や保育者との関わり〉

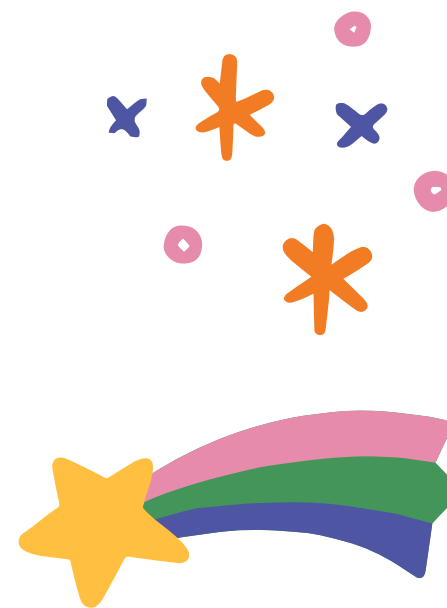
パン作りの見学では、職人の手つきを間近で見ながら
「どうやって丸くするの？」 「いい匂いがする！」と
関心を寄せていました。

その後の紙粘土での制作では「本物みたいにしよ
う！」と形や質感を工夫しながら制作を姿が見られま
した。





振り返り



〈振り返りによって得た気づき〉

今回の活動を通して、子どもたちは実際に見たり、触れたり、体験したりする中で、「やってみたい」「知りたい」という気持ちを大きく膨らませていることが分かりました。花を育てる中での気づきや、芋掘り・パン作り見学での経験は、その後の遊びや制作活動にもつながり、興味が広がっていく様子が見られました。また、「昨日より大きくなっているね」「この芋は匂いが違うね」など、子ども同士で気づいたことを伝え合う姿も多く見られました。友だちとの関わりの中で、新しい発見が生まれたり、考えが深まったりしていることを感じています。さらに、気温を調べる活動から天気に興味を持ち、「どうして雨が降るの?」といった疑問が生まれるなど、日常の小さな気づきが次の学びへと繋がっていきました。子どもたちの「なんでだろう?」という気持ちを大切にしながら、一緒に考えたり試したりすることで、理解がより深まっていくことを改めて感じました。これからも、子どもたち一人ひとりの興味や気づきを大切にしながら、楽しく学びが広がっていくような保育を行っていきたいと思います。